



任意団体 未来のエコラ

鳥取県西部地域における コンソーシアム型地域 エネルギー事務所創設準備事業

入門助成

1年目

知識の提供・普及啓発

エネルギー相談
(太陽光発電)の実施

17件

エネルギー
事業化検討

2地域

活動の全体目標に
対する達成度

90%

課題

地域で再生可能エネルギー事業や省エネ事業の取組みを活性化するために、専門性を持った人材による事業化を促すためのしくみ(中間支援)が必要である。

目標

地域や人を支援するため、エネルギーについて専門性を持つ中間支援組織「エネルギー事務所」の創設を目指し、活動・支援内容、業務のための知識・技術の習得、地域の各主体との協働や連携などの基盤をつくること。

活動内容

エネルギー事務所の事業内容(エネルギー相談事業、地域コンサルティング事業、シンクタンク機能)について検討し、実際にエネルギー相談事業(小規模太陽光発電の発電チェックとアドバイス)を実施し、太陽光発電の様々な課題について、専門家や事業者と協働で検討した。また、地域でエネルギー事業をつくるための働きかけを行った。



エネルギー相談のための
基本データを整備

達成できなかったこと

事業に協力してくれる専門家、事業者が一部地域に偏っており、データ実測件数を増やせなかった。県内全域をカバーするためにも協力者を増やすことが必要。

今後の展望

エネルギー診断、太陽光発電設備診断や、それをもとにしたアドバイスなどのエネルギー相談業務を開始する。

成果と工夫した ポイント



成果

他団体との協働によるエネルギー事務所としての活動が始まり、エネルギー相談を実施する体制がおおむね整った。また、2地域でエネルギー事業化の検討が始まった。

工夫

エネルギー事業検討の地域合意を得るため、時間をかけて丁寧に説明した。